

LMC-CA41AD3 V01

マルチメモリーカード対応 PCカードアダプター

ユーザーズマニュアル

Logitech

<http://www.logitech.co.jp/>

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品をご使用の前に

ご使用いただけるメモリーカード

メモリースティック、メモリースティック PRO
SDメモリーカード、MultiMediaカード

SmartMedia(ID付き含む):3.3V仕様のみ 4MB ~ 128MB

注)各メモリーカードのID機能、著作権保護機能には対応していません。通常のメディアとして認識されます。
5V仕様のSmartMediaは使用できません。

対応OS

Windows XP Home Edition/Professional

Windows Me

Windows 2000 Professional






Windows 98 (Second Edition含む)








Mac OS 8.6 ~ 9.2.2、Mac OS X 10.1.3以降

対応パソコン

各社 DOS/V パソコン
日本電気株式会社 PC98-NXシリーズ
アップルコンピュータ社 Macintosh
PowerBook シリーズ

注) いずれも PC CardStandard 準拠の PC カードスロットを搭載している機種に限ります。

	警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	万一、異常が発生したときは、本製品もしくはパソコン本体から異臭、異音や煙が出たときは、ただちにパソコン電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
	濡れた状態で使用しないでください。本製品に水などの液体が付着した状態で PC カードスロットに装着しないでください。故障、感電、火災の原因となります。
	絶対に分解 / 改造しないでください。感電や火災の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。
	PC カードスロット以外に装着しないでください。本製品は PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2 準拠の PC カードです。これ以外の用途に設計されたカードスロットに装着すると、規格の違いから故障や感電の原因となる場合があります。

	注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	静電気が発生しやすい場所で保管 / 使用しないでください。
	コネクタ部、にはなるべく手を触れないでください。
	温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露が発生して誤動作の原因となります。気温の低い場所から高い場所へ移動したときは、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。
	落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。また、本製品をひねったり、表面を強く押さないで下さい。本製品を持つときは、外側の端をはさむようにして持ってください。
	本製品が汚れた場合には水または中性洗剤を少量含ませたやわらかい布で軽くふき取ってください。力をこめて吹かないで下さい。
	メモリーカード使用中に本製品をパソコンから取り外さないで下さい。

メモリーカード使用の際の注意

メモリーカードは挿入口と水平になるような形でラベル面を上にして静かにセットしてください。間違った場所に無理に挿入を試みると本製品・メディア共に破損の原因になります。無理な挿入はしないで下さい。

各メモリーカードにはそれぞれ異なった注意事項がございます。詳しくはご使用のメモリーカードの取扱説明書をご参照ください。

メモリースティック、SDメモリーカード、SmartMediaを使用する場合には、ライトプロテクトをOFFの状態でご使用にしてください。

ご使用上の注意

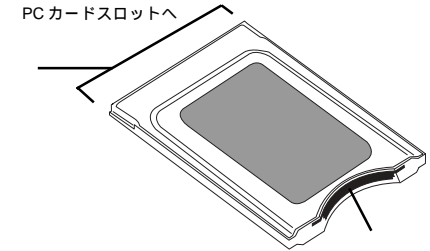
本製品は電子精密機器です。衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用 / 保管は避けてください。

データアクセス中に本製品をパソコンから取り外さないでください。

データアクセス中にメモリーカードをスロットから引き抜かないでください。

高温・多湿、長時間直射日光のあたる場所での使用、保管は避けてください。また、ラジオテレビの近くなど磁界の発生するの近くでの使用、保管は故障の原因ともなりますので絶対におやめください。

各部の機能と名称



メモリーカード挿入口

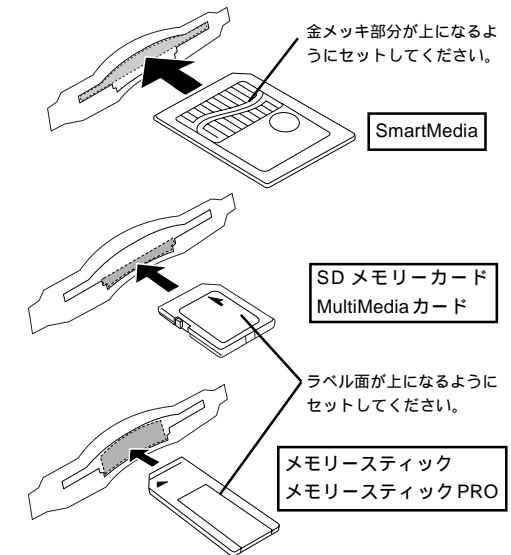
メモリースティック・SDメモリーカード・MultiMediaカード・SmartMediaの各メモリーカードをセットする部分です。本製品では1つの挿入口で上の4種類のメモリーカードに対応します。各メモリーカードのセット方法について下をご参照ください。

PCカードコネクタ

パソコン本体のPCカード本体に接続する部分です。この部分にはなるべく手を触れないで下さい。

メモリーカードのセット方法

各メモリーカードは下図のようにメモリーカード挿入口へセットしてください。(挿入口の色が変わっている所がそのメモリーカードに対応する挿入部分です。)



本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。まずようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、一 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を接続した環境で、データがハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

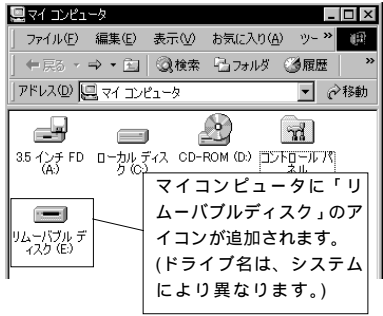
本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

1. Windows XP, 2000 での接続手順

本製品にメモリーカードをセットしてパソコンに接続すると自動認識され使用可能になります。

インストール終了後、「マイコンピュータ」に新しく追加された「リムーバブルディスク」をクリックするとメモリーカードにアクセスすることができます。

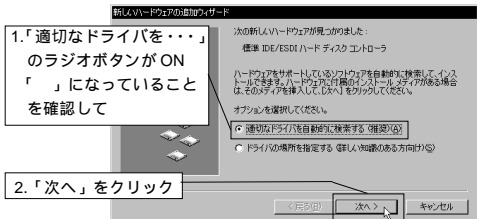


Windows 2000 の例

ご注意)本製品を接続する際はコンピュータの管理者権限を持つユーザー(例えば「コンピュータの管理者」や「Administrator」等)としてログオンしてください。

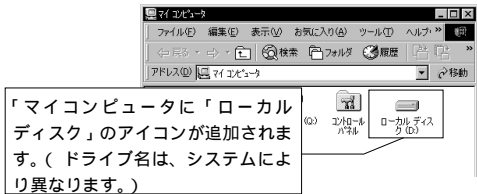
2. Windows Me での接続手順

本製品にメモリーカードをセットしてパソコンに接続すると「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。



「完了」のメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリックしてください。

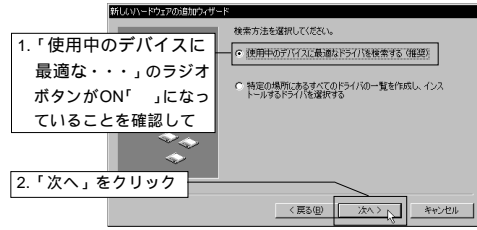
マイコンピュータに追加された「ローカルディスク」のアイコンをクリックするとメモリーカードにアクセスすることができます。



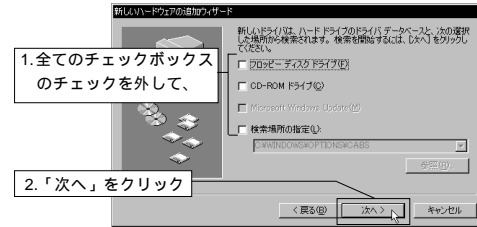
3. Windows 98 での接続手順

本製品にメモリーカードをセットしてパソコンに接続すると「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動しますので「次へ」をクリックしてください。

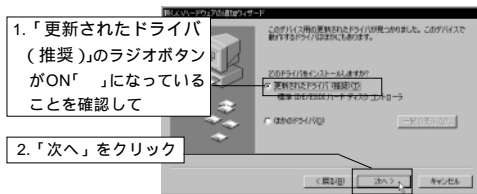
下の画面が表示されます。



下の画面が表示されます。

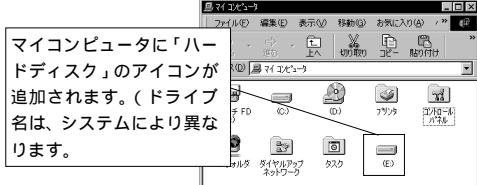


下の画面が表示されます。



後は「次へ」ボタンをクリックして進み、「完了」のメッセージが表示されたら「完了」をクリックします。

マイコンピュータに追加された「ハードディスク」のアイコンをクリックするとメモリーカードにアクセスすることができます。



4. Mac OS X の場合

Mac OS X でご使用の場合は、本製品にメモリーカードをセットしてパソコンに接続すると、自動的に認識され使用可能となります。

5. Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合

Macintosh PowerBookシリーズで本製品を使用する場合、「File Exchange」を有効に設定する必要があります。(標準では有効に設定されています。)

File Exchange を有効に設定する方法

「Apple」メニューから「コントロールパネル」-「機能拡張マネージャ」をクリックすると、「機能拡張マネージャ」のウィンドウが表示されますので、「File Exchange」にチェック「X」が付いていることを確認してください。付いていない場合は、チェックしてパソコンを再起動してください。

6. カードの取り外しについて

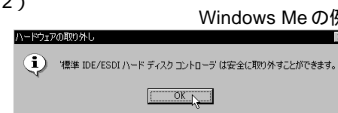
Windows の場合

パソコンの電源をOFFにしてから取り外すか、以下の手順で取り外してください。

タスクバーのPCカードのアイコンを右クリックすると、「PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ」または、「IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」を取り外すメッセージが表示されるので、この項目をクリックしてください。(*1)



取り外すことができる旨のメッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックして本製品を取り外してください。(*2)



*1 表示されるメッセージはOSにより異なります。
*2 Windows XP ではメッセージは表示されませんが、すぐに消えますので、そのまま取り外しを行ってください。

ご注意 カードにアクセス中には絶対に取り外しを行わないで下さい。データが失われ、故障の原因になります。

Macintosh の場合

パソコンの電源をOFFにしてから取り外すか、以下の手順で取り外してください。

- ・デスクトップ上のアイコンをゴミ箱のアイコンに重ねる。
- ・デスクトップ上のアイコンをクリックして選択状態にし、キーボードから「アップル+E」キーを入力する

7. フォーマットについて

フォーマットはメモリーカードを使用しているデジタルカメラ等で行ってください。

本製品を使用してパソコン上でフォーマットを行うとデジタルカメラ等で認識されない場合があります。

メモリーカードを本製品のみで使用する場合のフォーマット方法は以下のようになります。

Windows の場合

本製品のアイコンを右クリックして表示されるサブメニューから「フォーマット」を選択し、フォーマット画面から、必要に応じて設定を行い「開始」ボタンをクリックしてメッセージにしたがってフォーマットを行ってください。

Macintosh の場合

本製品のドライブアイコンをクリックして、「特別」メニューから「ディスクの初期化」をクリックして、メッセージにしたがってフォーマットを行ってください。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の商標です。
Macintosh®, Mac OS は米国 Applecomputer 社の商標です。
SmartMedia™ 及びそのロゴは、株式会社東芝の商標です。
その他本書に記載されている製品名は各社の商標または登録商標です。

ハードウェア仕様

機種名	LMC-CA41AD3
搭載スロット	メモリスティック / SDメモリーカード(*1) / SmartMedia用 1スロット
使用可能メモリーカード	メモリスティック メモリスティック PRO SDメモリーカード Multimediaカード SmartMedia
動作時環境条件	接続機器に準じる(*2)
保管時環境条件: 温度	- 20 ~ 50 (*2)
: 相対湿度	10% ~ 90% (*2)
消費電流	5V 100mA
外見寸法	(幅×高さ×奥行き) 86 × 54.0 × 5.0mm
質量	約 32g

*1 Multimediaカード含む

*2 ただし結露なきこと